SONY

3-867-102-**04**(2)

取扱説明書

SCPH-9000

各部のなまえ

- 接続端子部
- RESETボタン
- POWERボタンと電源ランプ
- ディスクカバー
- OPENボタン
- メモリーカード差込口
- コントローラ端子
- L2ボタン　R2ボタン
- L1ボタン　R1ボタン
- 方向キー
- △、○、×、□ボタン
- STARTボタン
- ANALOGモードスイッチ
- SELECTボタン
- 左スティック　右スティック
- L3ボタン　R3ボタン

目次

COMPACT disc

お買い上げいただき、ありがとうございます。
本機で"PlayStation"規格CD-ROMと音楽CDとをお楽しみいただけます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。とくに**「安全のために」のページは必ずご覧ください。**
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。
小さいお子さまには、保護者の方がお読みの上、安全にお使いください。

⚠警告 安全のために

"PlayStation" は安全に十分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故が起こることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3〜7ページの注意事項をよくお読みください。
"PlayStation" の安全上の注意事項を記載しています。

定期的に点検する

設置するとき、また、1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していることに気づいたら、すぐに "プレイステーションクリニック" またはお買い上げ店に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたり、煙が出たら

1. 電源を切る。
2. 電源プラグをコンセントから抜く。
3. "プレイステーションクリニック" またはお買い上げ店に修理を依頼する。

炎が出たら

- 電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを落とす。
- 大声で応援の人を呼ぶ。
- 水をどんどんかけるか、消火器を使って火を消す。
- 119番に通報する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

健康のためのご注意

ゲームをするまえに

ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面をみていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいるという報告があります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

視力障害を防ぐために（目を守るために）

- 1時間ごとに15分程度の休憩をとってください。
- 疲れているときや睡眠不足のときはご使用を避けてください。
- 部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてご使用ください。

ゲーム中に

- 画面を見ていて一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状が起きた場合は、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。
- めまいや吐き気、疲労感、乗り物酔いのような症状を感じたときにはすぐに使用を中止してください。しばらくしても治らないときは、医師の診察を受けてください。
- 手や腕が疲れたり、不快感や痛みを感じたときはすぐに使用を中止してください。しばらくしても治らないときは、医師の診察を受けてください。
- 目が疲れたり、乾燥したりするなどの異常に気づいたときには、ゲームをいったん中止して休憩を取ってください。
- 大音量で長時間続けて聞かないようにしてください。耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にテレビにヘッドホンをつないで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

アナログコントローラ（DUAL SHOCK）のバイブレーション（振動）機能について

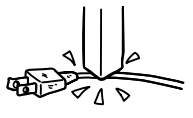
- アナログコントローラ（DUAL SHOCK）を頭やひじ、ひざなど骨のある部分および顔や腹部など身体に当てて使わないでください。
- 骨や関節に疾患のある方はアナログコントローラ（DUAL SHOCK）の振動機能を絶対に使わないでください。
- 指や手、手首、腕などを骨折したり、脱臼、肉離れ、ねんざなどを起こしているときはアナログコントローラ（DUAL SHOCK）の振動機能を絶対に使わないでください。振動によって症状が悪化することがあります。
- アナログコントローラ（DUAL SHOCK）を使って長い時間連続して遊ばないでください。目安として30分ごとに休憩を取ってください。

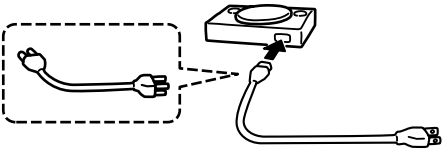
⚠警告 下記の注意を守らないと、火災・感電による死亡や大けがの原因となります。

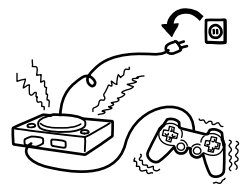
電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 電源プラグおよび電源コードは、幼児の口や手に触れさせたりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 重い物をのせたり、引っ張ったりしない。
- "PlayStation" を移動するときは電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。（コードを引っ張らない。）

万一、電源コードが傷ついたら、お買い上げ店にて、新しい電源コードをお買い求めください。

付属の電源コード以外は使用しない

火災や感電の原因となります。

異常を感じたらすぐに使用を中止する

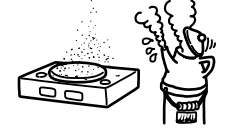
本体や周辺機器で異常な音がしたり、ゲームの進行に関係なくアナログコントローラ（DUAL SHOCK）が振動しつづけたりするなどの異常を感じたときはすぐに使用を中止し、本体のPOWERボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて "プレイステーションクリニック" またはお買い上げ店にご相談ください。そのまま使用をつづけると火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となります。
CDを読み出すためのレーザー光が目に入ると視力障害を起こす原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、"プレイステーションクリニック" またはお買い上げ店にご相談ください。

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となります。
特に風呂場などでは絶対に使わないでください。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない

感電の原因となります。

本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。海外などの異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

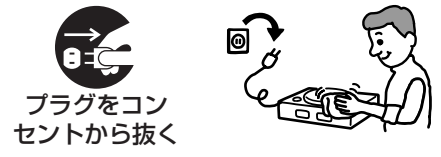
感電の原因となります。

⚠注意 下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ゲームを終えたときや、本体を移動するときには、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだまま移動すると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
長期間の外出・旅行のときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

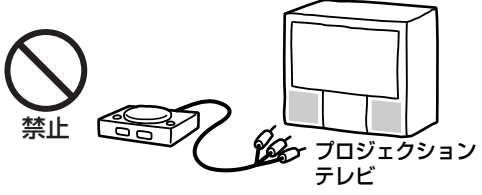
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

安定した場所に置く

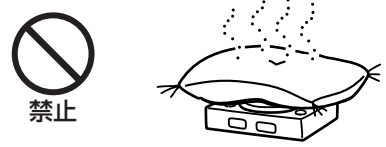
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。

本体とコード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルを足に引っかけると機器が落下・転倒して、けがの原因となることがあります。
本体とコードの配置にはじゅうぶんに注意してください。

プロジェクションテレビにつないで使用しない

液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。
残像現象（画像の焼き付き）が起こることがあります。
特に静止画を表示しているときは、残像現象（画像の焼き付き）が起こりやすくなります。

本体を布などでおおった状態で使用しない

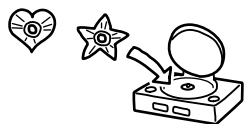
本体に布をかけたり、本体を毛足の長いじゅうたんや布団の上に置いたり、壁や家具などに密接して置いたりしないでください。通風口がふさがれるために本体が過熱して、火災の原因となることがあります。

幼児の手の届かない場所に置く

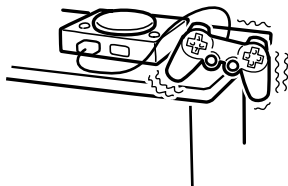
小さいお子さまが本体やケーブル、コードなどで遊ばないように手のとどかない場所に置いてください。
ケーブル、コードなどを首に巻きつけたり、引っ張って本体や周辺機器が落下したり、ディスクカバーに手を挟まれたりして、けがの原因となることがあります。

ディスクの出し入れは必ず回転が止まってから

回転中のディスクに触れると、けがをしたり、ディスクに傷をつけたりすることがあります。

円形以外のディスクを使用しない

円形以外の特殊な形状（星型、ハート型など）をしたディスクを使用すると、ディスクが飛び出したり、ディスクで指を切ったりしてけがの原因となることがあります。
また、本機の故障の原因となります。

アナログコントローラ（DUAL SHOCK）を放置しない

ゲーム中にアナログコントローラ（DUAL SHOCK）を本体の上や机の上などに放置しないでください。ゲームの進行によりアナログコントローラ（DUAL SHOCK）が振動して落下し、けがの原因となることがあります。使用しないときは本体の電源を切るか、アナログコントローラ（DUAL SHOCK）を本体からはずしてください。

本体や周辺機器を床に放置しない

踏みつけてこわしたり、つまづいてけがの原因となることがあります。

本体や梱包材などは注意して廃棄する

本体や周辺機器などは金属やプラスチックでできているため燃やすと危険です。また梱包材の一部も発泡スチロールでできているため燃やすと危険です。廃棄するときには十分に注意して、各自治体の指示にしたがってください。

使用上のご注意

本機で使用できるディスクについて

本機でお使いいただけるのは、以下の2種類のディスクのみです。

① "PlayStation"ロゴと、 NTSC | J または FOR JAPAN ONLY の表記のある"PlayStation"規格CD-ROM

② 音楽CD

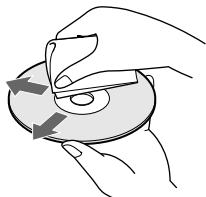
海外で購入されたディスクについて

海外で購入されたディスクで、 PAL および NTSC | U/C の表記があるディスクは、本機ではお使いいただけません。ご注意ください。

特殊な形状をしたディスクについて

本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型、ハート型など）をしたディスクを使用すると、正常に動作しないことや本機の故障の原因となることがあります。

ディスクの取り扱いについて

- 直射日光があたるところ暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。
- 長時間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけたりすると、そりの原因となります。
- ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。
- 紙やテープをディスクの表面に貼らないでください。
- ディスクの表面にマジックインキなどで書きこみをしないでください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽くふきます。

- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを痛めることがありますので、使わないでください。

レンズについて

ディスクホルダーの内側にあるレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外は必ずディスクカバーを閉じておいてください。レンズがよごれると、誤動作することがあります。

レンズのお手入れについて

アルコール系溶剤およびブラシが回転するタイプのレンズ用クリーニングキットは使わないでください。

外箱は捨てないでください

外箱は絶対に捨てないでください。外箱にはこの製品の保証書が印刷されています。また外箱は修理の際に製品保護のためにも必要となります。

本体を立てたり裏返して使用しない

故障の原因になります。

直射日光の当たる場所や、熱器具の近くに置かない

キャビネットや部品に悪い影響を与えます。

異常に高温な場所に置かない

窓を閉め切った自動車内（特に夏期）などに放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となります。

寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだとき

寒いとき、暖房をつけた直後など、本機内部のレンズに露(水滴)がつき、正しく動作しないことがあります。ディスクを取り出して数時間放置してください。正常に動作するようになります。何時間たっても正常に動作しない場合は、"プレイステーションクリニック"にご相談ください。

重いものをのせない

キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。

強い衝撃を与えない

本体や周辺機器を投げたり落としたり、物をぶつけたりしないでください。また、持ち運ぶときには衝撃を与えないでください。故障の原因となるばかりではなく、ディスクに傷がつくことがあります。

キャビネットを傷めないために

表面にはプラスチックが多く使われています。殺虫剤など、揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などを長期間接触させないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。

お手入れについて

- 変質したり、塗料がはげることがありますのでベンジンやシンナーでふくのを避けてください。
  化学ぞうきんをお使いになるときには、その注意書きにしたがってください。
- キャビネットの汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

本機を正しくお使いいただくために

落としたり重いものをのせないでください。また、使用中にゆらさないでください。

本機に強いショックをあたえたり、圧力をかけたりしないでください。また、使用中にゆらしたり、強いショックをあたえたりしないでください。故障の原因となるばかりではなく、ディスクに傷がつくことがあります。

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光があたるところや暖房器具の近くなど高温のところ。（5℃～35℃の範囲でご使用ください。）
- ダッシュボードや直射日光下で窓を閉め切った車内。
- 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
- ホコリの多いところ。
- ぐらついた台の上や傾いたところ。
- 振動の多いところ。
- 風呂場など、湿気の多いところ。

お客様へ

この製品は本取扱説明書に記載されている使用方法に従って使用してください。製品本体を分解したり、内部解析・改造等を行うこと、および製品本体内部のチップ等に含まれるプログラム等著作物を無断で利用もしくは解析することを禁止します。

上記につきご了解いただき、ご使用ください。

テレビにつなぐ

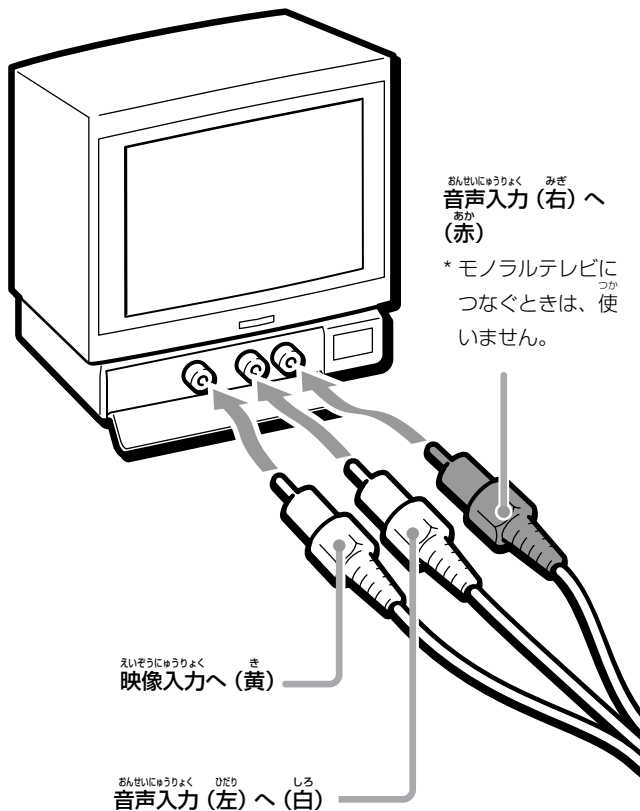
ビデオ入力端子のあるテレビにつなぐ

テレビの音声入力左（白）、音声入力右（赤）、映像入力（黄）の端子へ、プラグの色を合わせてつなぎます。
お持ちのテレビにS映像入力端子があるときは、別売りのS端子ケーブルSCPH-1100を使って、よりきれいな映像を楽しむことができます。
ビデオにつなぐときは、テレビにつなぐときと同じように、ビデオの入力端子にプラグの色を合わせてつなぎます。

プロジェクションテレビについて

液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。
残像現象（画像の焼き付き）が起こることがあります。
特に静止画を表示しているときは、残像現象（画像の焼き付き）が起こりやすくなります。

つなぐテレビによっては画面が乱れることがあります

"PlayStation"をテレビにつないでお使いになる際に、ごく一部のテレビでは"PlayStation"との相性によって、画面が上下に揺れたりすることがあります。このような場合、"PlayStation"を他のテレビにつないでください。それでもテレビの画面が乱れる場合には、お問い合わせ窓口にご相談ください。

* モノラルテレビから左右両方の音を出したいときは、市販のモノラル⟷ステレオ変換コードをお使いください。

つないだあとの設定

本機をテレビにつないだとき

テレビの入力切り換えを「ビデオ」にする。

本機をビデオにつないだとき

テレビの入力切り換えを「ビデオ」にしてから、ビデオの入力切り換えをつないだ入力端子にあわせる。

S映像入力端子のあるテレビにつなぐ

お持ちのテレビにS映像入力端子があるときは、別売りのS端子ケーブルSCPH-1100を使って、よりきれいな映像を楽しむことができます。
つないだあとは、テレビの入力切り換えを「Sビデオ」にします。（自動的に切り換えるテレビもあります。）

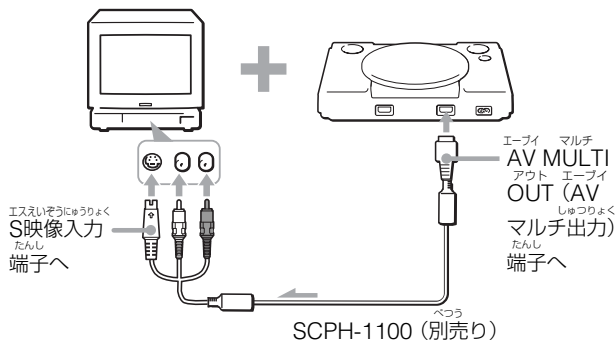
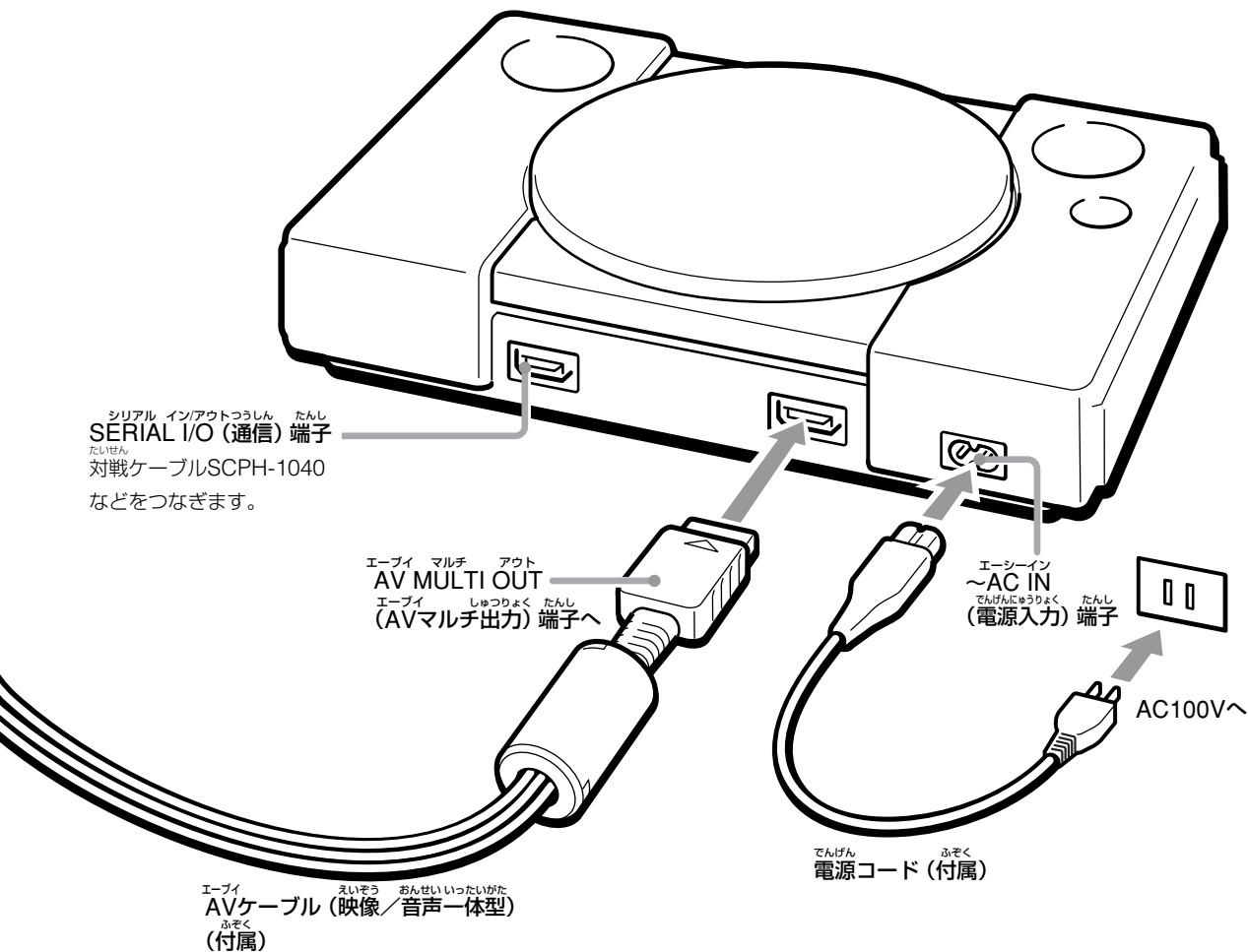
SERIAL I/O（通信）端子
対戦ケーブルSCPH-1040
などをつなぎます。

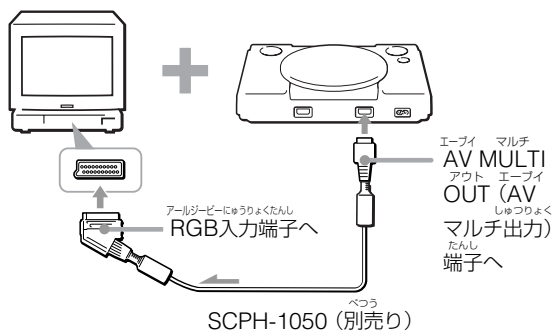
AV MULTI OUT
（AVマルチ出力）端子へ

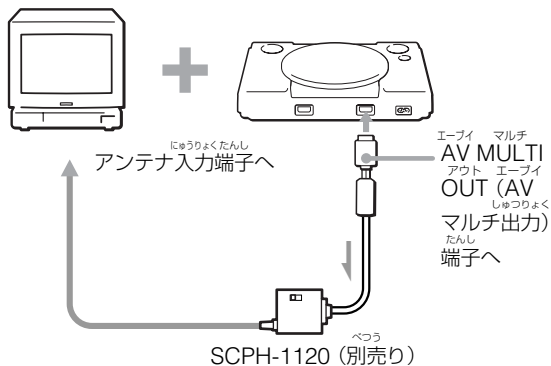
～AC IN
（電源入力）端子

AC100Vへ

電源コード（付属）

AVケーブル（映像／音声一体型）
（付属）

RGB端子のあるテレビにつなぐ

お持ちのテレビにRGB映像入力端子（21ピン）があるときは、別売りのRGBケーブルSCPH-1050を使って、さらにきれいな映像を楽しむことができます。

ビデオ入力端子のないテレビにつなぐ

別売りのRFUアダプターキットSCPH-1120を使って、本機をテレビのアンテナ入力端子につなぐことができます。このつなぎかたでは、音声がモノラルになります。詳しくは、SCPH-1120の取扱説明書をご覧ください。

ゲームで遊ぶ

ゲームをはじめる

1　OPENボタンを押す。
ディスクカバーが開きます。

2　ディスクのレーベル面を上にして、ディスクをはめこむ。

3　ディスクカバーを閉める。

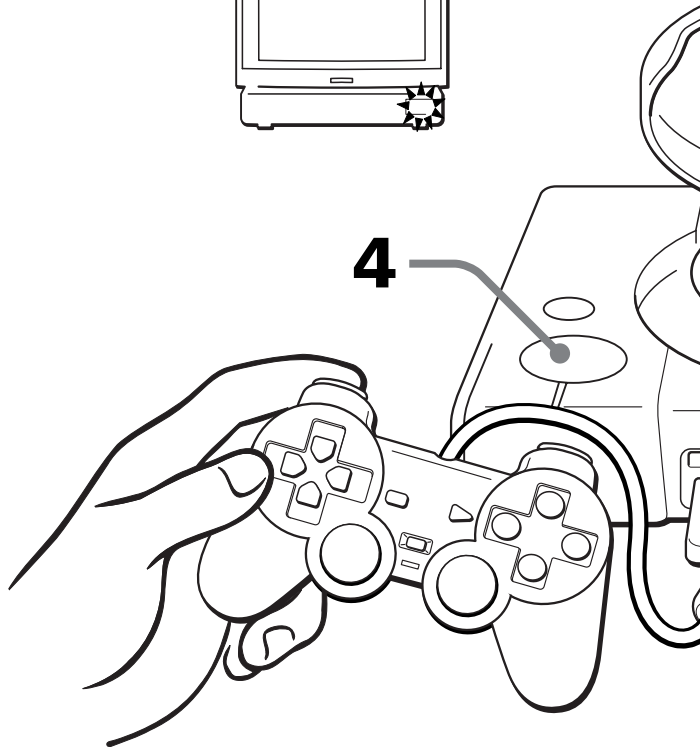
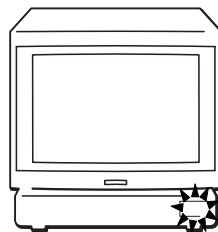
4　POWERボタンを押す。
電源ランプが点灯します。
オープニング画面が現れたあと、下の①の画面が現れて、ゲームが始まります。

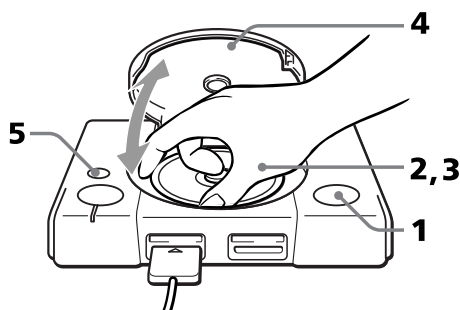
電源を入れてからディスクを入れても、ゲームを始めることができます。

ご注意

付属のアナログコントローラ（DUAL SHOCK）はソフトに合ったモードにしてお使いください。（くわしくは14ページをごらんください。）

ゲームを再スタートさせるには

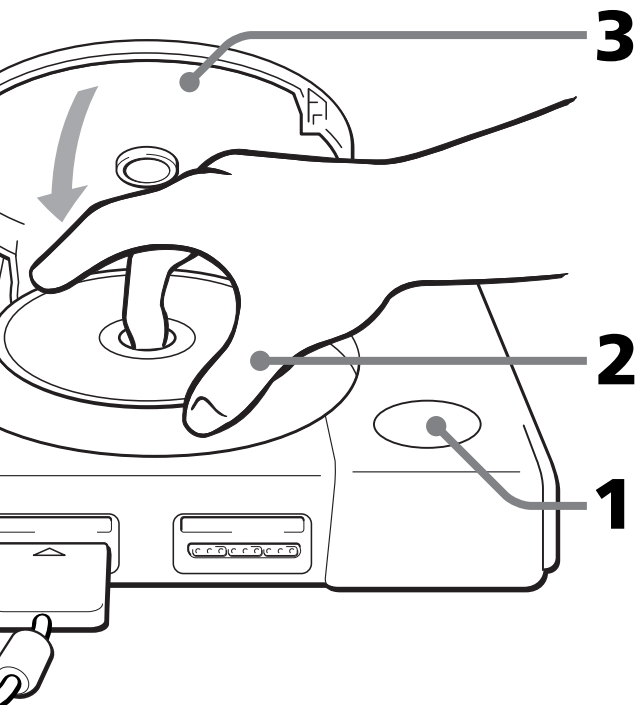
RESETボタンを押します。
ゲーム中に押すと、ゲームが終了してしまいますのでご注意ください。

ゲームの途中でソフトを交換する

ディスクを交換するときに電源を切る必要はありません。

1　OPENボタンを押す。
ディスクカバーが開きます。

2　ディスクを取り出す。
中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。

3　新しいディスクをはめこむ。

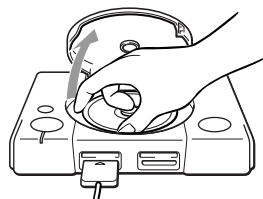
4　ディスクカバーを閉める。

5　RESETボタンを押す。
オープニング画面が現れたあと、右の①の画面が現れて、ゲームが始まります。

ゲームを終える

1 OPENボタンを押す。

ディスクカバーが開きます。

2 ディスクを取り出す。

中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。

3 ディスクカバーを閉める。

4 POWERボタンを押す。

電源ランプが消えます。

回転中のディスクには絶対に触れないでください。けが、ディスクの傷および本体の故障の原因になります。

ディスクを取り出すときは、取り出すまえに本体のOPENボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まっていることを確認してください。

電源を入れたときの画面

電源を入れたときは、入れたディスクの種類によって、下の画面が現れます。

- ②の画面が現れてから、"PlayStation"規格CD-ROMを入れても、ゲームを始めることができます。
- ③の画面が現れたときは、入れたディスクが"PlayStation"規格CD-ROMでない可能性があります。入れたディスクに"PlayStation"ロゴと NTSC | J または FOR JAPAN ONLY 表示があるかどうか確認してください。

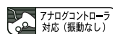
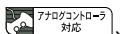
① "PlayStation"規格CD-ROM

② ディスクが入っていない

③ 本機で使えないディスク

ゲームで遊ぶ – アナログモード

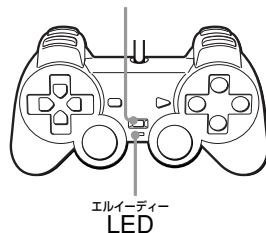
付属のアナログコントローラ（DUAL SHOCK）はANALOGモードスイッチを押してモードを切り換えると、次の2つのモードに対応します。またソフトによってはバイブレーション機能（振動機能）もお楽しみいただけます。

デジタルモード（LED表示：消灯）
コントローラ（SCPH-1010/1080）と同様にお使いいただけます。

アナログモード（LED表示：赤色）
［アナログコントローラ対応］、［アナログコントローラ対応（振動なし）］アイコンの付いたソフトを楽しむことができます。

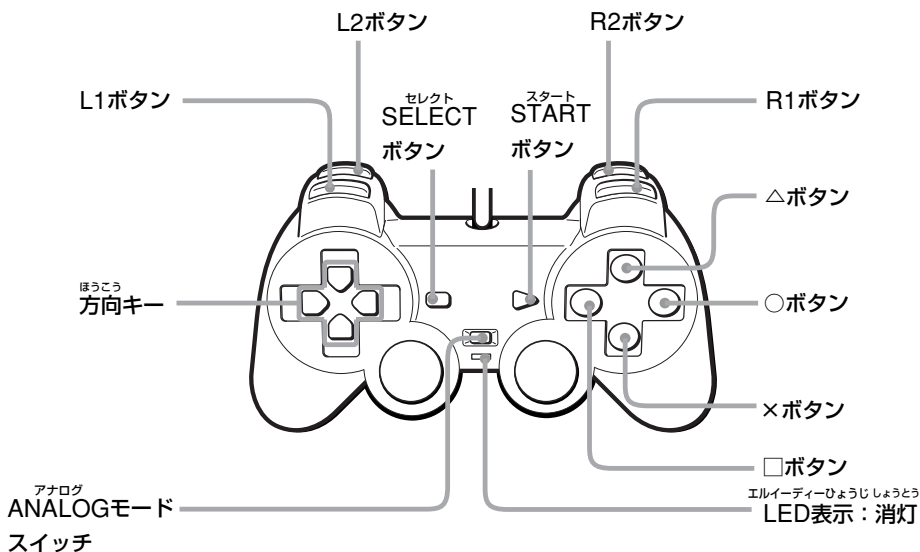
> **ご注意**
> **ご使用の前に、「安全のために」（3～7ページ）を必ずお読みください。**

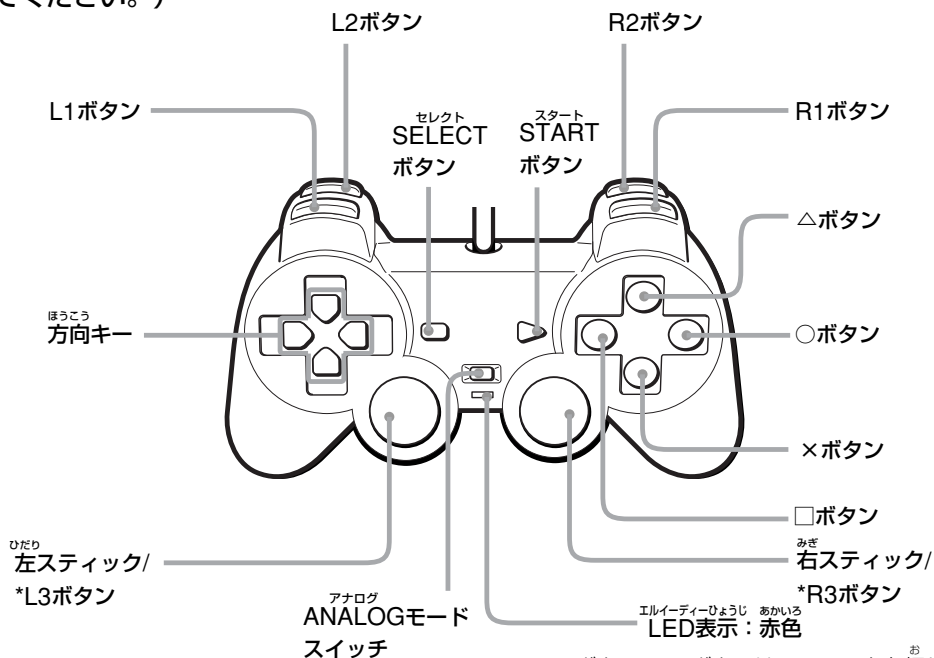
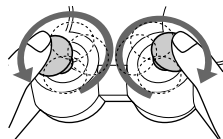
モードを切り換える

ANALOGモードスイッチを押すたびにモードが切り換わります。アナログモードのときにはLED表示が赤色に点灯します。

デジタルモード（LED表示：消灯）
↑↓
アナログモード（LED表示：赤色）

ご注意

- パッケージまたは解説書に［アナログコントローラ対応］、［アナログコントローラ対応（振動なし）］アイコンの標記されていないソフトでは、アナログモード（LED表示：赤色）に切り換えるとコントローラでの操作ができないものがあります。
- ソフトによってはANALOGモードスイッチを押してもモードが切り換わらないものがあります。また自動的にモードが切り換わるものもあります。

デジタルモード（LED表示：消灯）のとき

アナログモード（LED表示：赤色）のとき

- ご使用になる前に一度アナログコントローラ（DUAL SHOCK）のスティックを大きく円を描くように動かしてください。（スティック部分はねじらないでください。）

* L3ボタン、R3ボタンはスティックを押したときに機能します。

バイブレーション機能（振動機能）について

付属のアナログコントローラ（DUAL SHOCK）はバイブレーション機能を持つ体感型のコントローラです。バイブレーションのON／OFF（入／切）はソフトの画面上で操作できます。くわしくはソフトの解説書をごらんください。
なお、解説書にバイブレーション機能についての説明がなくても、自動的にバイブレーション機能が働くソフトもあります。

ご注意

- バイブレーション機能をお使いになる前に、3ページの「アナログコントローラ（DUAL SHOCK）のバイブレーション機能（振動機能）について」をよくお読みください。
- 使用しないときは本体の電源を切るか、アナログコントローラ（DUAL SHOCK）を本体からはずしてください。

メモリーカードを使う

この画面では、メモリーカードからメモリーカードへゲームデータをコピーしたり、いらなくなったゲームデータを削除したりすることができます。
付属のアナログコントローラ（DUAL SHOCK）はデジタルモード（LED表示：消灯）でお使いください。

ご注意

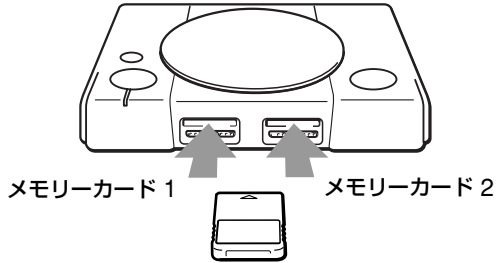
この画面ではゲームデータの記録（セーブ）、読み出し（ロード）はできません。

> **メモリーカードについて**
> メモリーカードは1枚のカードにつき15の記録ブロックをもっています。
> **空きブロック数を超えるブロック数を必要とするゲームをセーブしようとしても、セーブできません。ゲーム前に、必要なブロック数とカード内の空きブロック数を確認するようにしてください。**必要なブロック数は、ソフトの解説書に記載されています。

"PocketStation"を使う

別売りの"PocketStation"（SCPH-4000）はメモリーカードと同様にお使いいただけます。
詳しくは"PocketStation"の取扱説明書をご覧ください。

準 備

1. **ディスクを入れずに電源を入れる。**
2. **メモリーカードをメモリーカード差込口に差しこむ。**
3. **方向キーで「メモリーカード」を選び、○ボタンを押す。**

ご注意

ゲームデータの記録（セーブ）方法について、詳しくはソフトの解説書をご覧ください。

コントローラの使いかた

画面上のボタンを選ぶには、コントローラの方向キーで画面上のカーソル（▷）マークを希望の位置に動かしてから、○ボタンを押します。

メモリーカードの操作をやめる（EXIT）

方向キーの上下で画面上のEXITボタンを選んで、○ボタンを押す。

記録の一部をコピーする（COPY）

1. **コピー先のカードに空きがあるかどうか確かめてから、方向キーの上下で画面上のCOPYボタンを選び、○ボタンを押す。**
   必要な空きがないカードにコピーすることはできません。いらない記録を削除してください。
2. **方向キーの左右でコピーしたいゲームデータのあるカード（コピー元のカード）を選ぶ。**
   コピー元のカードのアイコンが明るくなります。
3. **方向キーの上下でコピーしたいゲームデータのアイコンを選び（カーソル（▷）マークのあるアイコンが点滅します）、○ボタンを押す。**
4. **「ほんとうにCOPYしてよろしいですか？」が現れたら、「Yes」を選んで、○ボタンを押す。**
   やめるときは「No」を選びます。アイコンが動き終わるまで、カードを抜かないでください。

メモリーカードの画面

記録全体をコピーする（COPY ALL）

1 コピー先のカードに空きがあるかどうか確かめてから、方向キーの上下で画面上のCOPY ALLボタンを選び、○ボタンを押す。

2 方向キーの左右でコピーしたいカード（コピー元のカード）を選び、○ボタンを押す。
コピー元のカードのアイコンが明るくなります。

3 「ほんとうにCOPYしてよろしいですか？」が現れたら、「Yes」を選んで、○ボタンを押す。
やめるときは「No」を選びます。アイコンが動き終わるまで、カードを抜かないでください。

コピー先にまったく同じゲームデータがある場合、そのデータはコピーされません。

記録を削除する（DELETE）

1 方向キーの上下で画面上のDELETEボタンを選び、○ボタンを押す。

2 方向キーの左右で削除したいゲームデータのあるカードを選ぶ。
選んだカードのアイコンが明るくなります。

3 方向キーの上下で削除したいゲームデータのアイコンを選び（カーソル（ ）マークのあるアイコンが点滅します）、○ボタンを押す。

4 「ほんとうにDELETEしてよろしいですか？」が現れたら、「Yes」を選んで、○ボタンを押す。
やめるときは「No」を選びます。

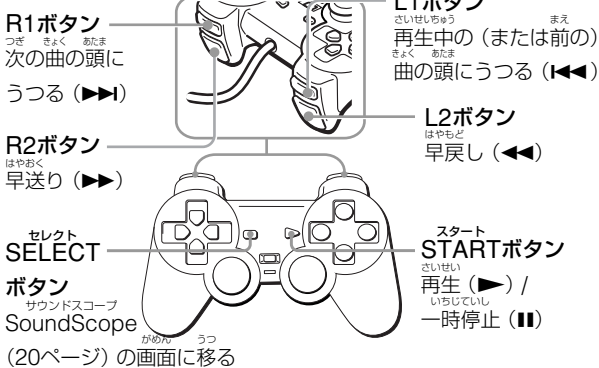
CDを聞く

本機で音楽CDを聞くことができます。CDを聞くには、音楽CDを入れてから、電源を入れます。
電源を入れてから音楽CDを入れても、CDを聞くことができます。ディスクを交換するときに電源を切る必要はありません。
付属のアナログコントローラ（DUAL SHOCK）はデジタルモード（LED表示：消灯）でお使いください。

2通りの方法でCDを操作できます。
- 画面上のボタンを選ぶ。
- コントローラでCDを直接操作する（ダイレクトキー）。

同時に2つの方法で操作できますので、操作まちがいにご注意ください。

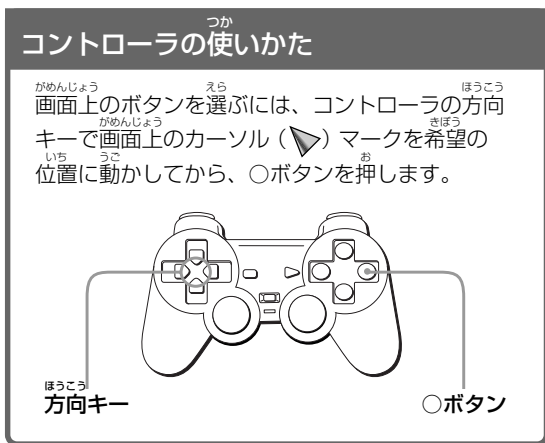
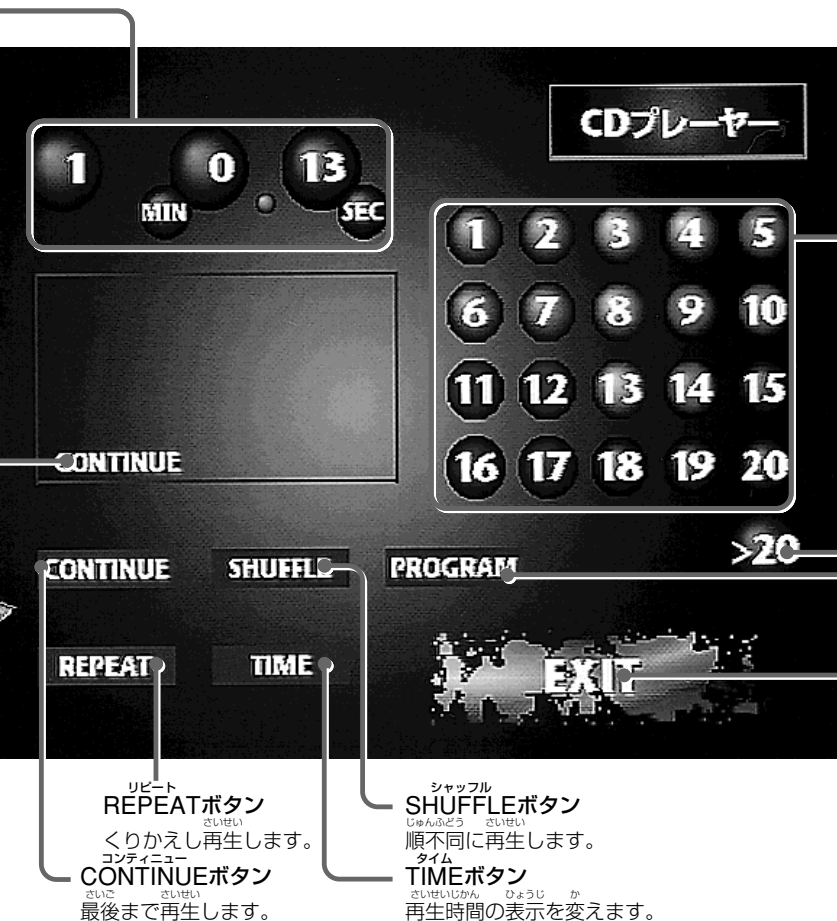
コントローラでCDを直接に操作する

コントローラのボタンを押すことで、画面を見なくてもCDを聞くための基本的な操作をすることができます。

CDの画面

コントローラの使いかた

画面上のボタンを選ぶには、コントローラの方向キーで画面上のカーソル（ ）マークを希望の位置に動かしてから、○ボタンを押します。

CDを聞くのをやめる（EXIT）

画面上のEXITボタンを選んで、○ボタンを押す。

ディスクを最後まで一回聞く（CONTINUE）

方向キーで画面上の▶ボタンを選び、○ボタンを押す。

同じ曲をくりかえし聞く（REPEAT）

再生中の1曲を繰り返し聞く

方向キーで画面上のREPEATボタンを選び、○ボタンを押して、REPEAT1を表示させる。

再生中（または停止中）のCDの全曲を繰り返し聞く

方向キーで画面上のREPEATボタンを選び、○ボタンを押して、REPEAT ALLを表示させる。

元に戻すときは

REPEATボタンを選んで、○ボタンを押し、REPEAT表示を消します。

好きな曲だけを選んで聞く
(PROGRAM)

1 **方向キーで画面上のPROGRAMボタンを選び、○ボタンを押す。**

2 **方向キーで聞きたい曲の曲番ボタンを選び、○ボタンを押す。**
聞きたい曲を全部選ぶまで繰り返します。

3 **ディスクの再生を始める。**
元に戻すときは、CONTINUEボタンを選んで、○ボタンを押し、CONTINUEを表示させます。

全曲を1回ずつ順不同で聞く
(SHUFFLE)

1 **方向キーで画面上のSHUFFLEボタンを選び、○ボタンを押す。**

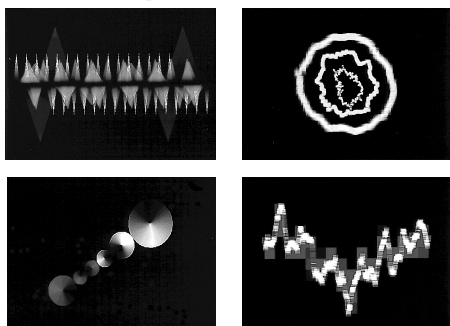
2 **ディスクの再生を始める。**
元に戻すときは、CONTINUEボタンを選んで、○ボタンを押し、CONTINUEを表示させます。

CDを聞く – SoundScopeを楽しむ

本機で音楽CDを聞いているときには、音楽に合わせて変化する画像を表示できます（SoundScope）。このときコントローラを使って、画像パターンを選んで色を変えたり残像の効果を加えたりできます。24の画像パターンがあらかじめ用意されています。コントローラでの操作をメモリーカードに記録（セーブ）して、さまざまに変化する画像をお楽しみいただくこともできます。
付属のアナログコントローラ（DUAL SHOCK）はデジタルモード（LED表示：消灯）でお使いください。

SoundScopeにしているときは、CDはコントローラで直接操作します（ダイレクトキー）。

SELECTボタンを押すと、SoundScopeと通常のCDの画面が交互に切り換わります。

コントローラの使いかた

SoundScopeの画面の例

SoundScopeの画像を変える

画像のパターンを変える
方向キー左または方向キー右を押す。

画像の色を変える
□ボタンを押す。

画像に残像の効果を加える
△ボタンを押す。

画像を表示する時間の間隔を変える
方向キー上または方向キー下を押す。

画像のパターンを順不同に選ぶ
○ボタンを押す。画像のパターンがランダムに表示されたあと、１つのパターンが選ばれる。

画像の大きさを変える
×ボタンを押しながら方向キー上または方向キー下を押す。

コントローラの操作を記憶する

1 再生中に、×ボタンを押しながらR1ボタンを押す。
画面右下にマークが点滅します。

2 コントローラを操作する。
右下にマークが点灯している間、どのボタンをどんな順番で押したかなどのコントローラの操作が記憶されます。

3 ×ボタンを押しながらR1ボタンを押す。
右下のマークが消え、コントローラの操作の記憶が終わります。

ご注意
記憶中は、コントローラを本体から抜かないでください。

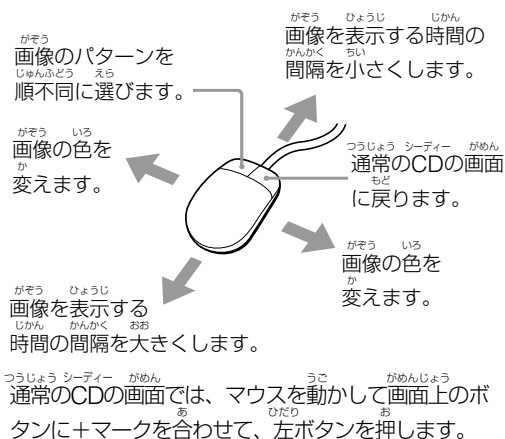
*マークの付いたボタンは、×ボタンを押しながら押すとコントローラの操作を記憶したり、画像の大きさを変えたりするのに使えます。くわしくは下の説明をごらんください。

通常のCDの画面に戻るには

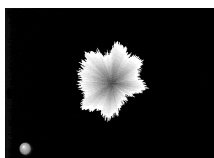
SELECTボタンを押す。

マウスの使いかた

別売りのマウス（SCPH-1030/1090）をつないでいるときも、マウスを使ってSoundScopeを楽しむことができます。

通常のCDの画面では、マウスを動かして画面上のボタンに＋マークを合わせて、左ボタンを押します。

記憶したコントローラの操作を再現する

1　再生中に、×ボタンを押しながらL1ボタンを押す。

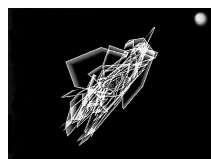
画面左下にマークが表示され、記憶したコントローラの操作によって再生中の音楽CDの画面が変化します。

2　×ボタンを押しながらL1ボタンを押す。

左下のマークが消え、記憶したコントローラの操作の再現が終わります。

コントローラの操作の記憶は、電源を切ると消えてしまいます。電源を切ったあとも記憶しておきたいときは、記憶している操作をメモリーカードにあらかじめ書き込んで（セーブして）から電源を切ってください。書き込んだデータを使いたいときは、メモリーカードから読み出し（ロード）できます。このときメモリーカードは1ブロック使用します。

記憶したコントローラの操作をメモリーカードに書き込む（セーブする）

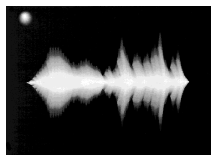
×ボタンを押しながらR2ボタンを押す。

書き込み（セーブ）中は画面右上にマークが表示されます。

ご注意

データは1種類しか保存できません。すでにデータが書き込まれているときは、上書きされてしまいます。

メモリーカードに書き込んだコントローラの操作を読み出す（ロードする）

×ボタンを押しながらL2ボタンを押す。

読み出し（ロード）中は画面左上にマークが表示されます。

読み出した操作を再現するときは、このあとで左の手順1、2を行ってください。

主な仕様

一般	電源	AC100 V
	消費電力	約9 W
	外形寸法	270 x 60 x 188mm (幅/高さ/奥行き)
	質量	約1.2 kg
動作環境温度	5 ℃～35 ℃	
前面入出力端子	コントローラ端子 (2)	
	メモリーカード差込口 (2)	
背面入出力端子	SERIAL I/O (通信) 端子 (1)	
背面出力端子	AV MULTI OUT (AVマルチ出力) 端子 (1)	
付属品	アナログコントローラ (DUAL SHOCK) (1)	
	AVケーブル (映像/音声一体型) (1)	
	電源コード (1)	
	取扱説明書 (1)	
	サービスのしおり (1)	
別売り品	メモリーカード	SCPH-1020
	対戦ケーブル	SCPH-1040
	RGBケーブル	SCPH-1050
	マルチタップ	SCPH-1070
	コントローラ	SCPH-1080
	マウスセット	SCPH-1090
	S端子ケーブル	SCPH-1100
	RFUアダプターキット	SCPH-1120
	電源コード	SCPH-1130
	AVケーブル (映像/音声一体型)	SCPH-1140
	AVアダプター	SCPH-1160
	アナログコントローラ (DUAL SHOCK)	SCPH-1200
	PocketStation	SCPH-4000

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証について

保証書

- この製品の保証書は外箱に印刷されています。**外箱は、修理の際に製品保護のためにも必要となりますので、絶対に捨てないでください。**
- 保証期間は**"PlayStation"本体のみ**、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- 本機の調子がわるいときは、「故障かな？」をもう一度ご覧になってお調べください。
- 付属の「サービスのしおり」は、修理への出しかたと保証規定が記載されている重要なものです。大切に保存してください。

故障かな？

もう一度ご確認ください

❶ 本機の調子がおかしいときは、修理に出す前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、裏表紙のお問い合わせ先までご連絡ください。

❷ テレビ（ビデオ）と本体、本体と付属品が正しく接続されているかもう一度ご確認ください。

症状

本機の状態は下の①～⑧に当てはまりますか？

そのあとは、かかれている番号（診察）、またはアルファベット（診断）の欄の説明を読んでください。

① 画像や音が出ない ⇨ 1 へ

② 画像や音に乱れがある ⇨ 1 へ

③ ゲーム（CD）が始まらない ⇨ 3 へ

④ 画像や音がとびとびになる ⇨ 4 へ

⑤ 画像や音が途中で止まる ⇨ 4 へ

⑥ 本体に接続されているコントローラの操作がきかない ⇨ 5 へ

⑦ アナログコントローラ（DUAL SHOCK）が振動しない ⇨ 5 へ

⑧ 本体に差し込まれたメモリーカードに記録（セーブ）できない ⇨ 7 へ

診察へ

診察

1 AVケーブルが奥まで差し込まれていますか？

AVケーブルは本体、テレビともに奥まで差し込んでください。
それでも正しく動かないとき .... **2** へ

2 テレビ（ビデオ）の入力切り換えが「ビデオ（本体をつないだ端子名）」になっていますか？

テレビ（ビデオ）の入力切り換えを正しく行ってください。
それでも正しく動かないとき .... **3** へ

3 "PlayStation"ロゴと NTSC | J または FOR JAPAN ONLY 表記のある"PlayStation"規格CD-ROM、または音楽CDが入っていますか？

本機で使用できるディスクをお使いください（8ページ）。
それでも正しく動かないとき .... **4** へ

4 他のゲーム（CD）は正しく動きますか？

はい .... **A** へ
いいえ .... **B・C** へ

5 アナログコントローラ（DUAL SHOCK）のモードはソフトの指定モードに合っていますか？

アナログコントローラ（DUAL SHOCK）のモードをソフトに合わせてください。
それでも正しく動かないとき .... **6** へ

6 別のコントローラを使うと動きますか？

はい .... **D** へ
いいえ .... **C** へ

7 ゲーム（CD）の表示通りに操作していますか？

ゲーム（CD）側のメッセージに従ってください。
それでも正しく動かないとき .... **E** へ

診断へ

診断

A ディスクに問題があると考えられます。

市販のCDクリーナー等を使って、ディスクの裏面をクリーニングしてから、もう一度動かしてみてください（8ページ）。
クリーニングしても正しく動かないときは、ディスクに大きな傷があるか、または本体の故障が考えられます。付属の「サービスのしおり」をご覧ください。

B ケーブルに問題があると考えられます。

画像や音が出ないとき、または乱れがあるときは、プラグのさびか、ケーブルの内部断線が考えられます。他のケーブルでお試しになっても乱れがあるときは、本体の故障が考えられます。付属の「サービスのしおり」をご覧ください。なお、つなぐテレビによっては、画面が乱れることがあります（10ページ）。

C 本体の故障が考えられます。

付属の「サービスのしおり」をご覧ください。

D コントローラに問題があると考えられます。

E メモリーカードに問題があると考えられます。

付属品の故障について

付属品及び別売り品は保証や修理の対象とはなりません。
お買い上げの販売店または下に記載されているお問い合わせ先までご相談ください。

他に質問などございましたら、下に記載されているお問い合わせ先までご連絡ください。

SONY COMPUTER ENTERTAINMENT ®

お問い合わせ
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
インフォメーションセンター
(03) 3475-7444
（受付時間 10:00〜17:30 土日祝日休業）

故障・修理に関するお問い合わせ
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
プレイステーションクリニック
(0570) 000-929 *
* 携帯電話およびPHSでは、つながりません。
（受付時間 10:00〜17:00 土日祝日休業）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。